測温抵抗体トランスデューサ

測温抵抗体トランスデューサは，測温抵抗体の抵抗変化を直流の電圧・電流信号に変換するとともに入・出力絶縁を行います。

■特長

- 補助電源はAC85～264V，DC24V，DC110Vを選定でき，耐圧AC2000V1分間，4ポート絶縁です。（第1・第2出力間はAC1000V 1分間）
- リニアライザ・上限バーンアウト機能付です。
- 入力測温抵抗体種類・バーンアウト方向・第1出力信号をパソコンローダ（WH7PD）にて変更可能です。（電圧⇔電流の変更は不可）

■用途

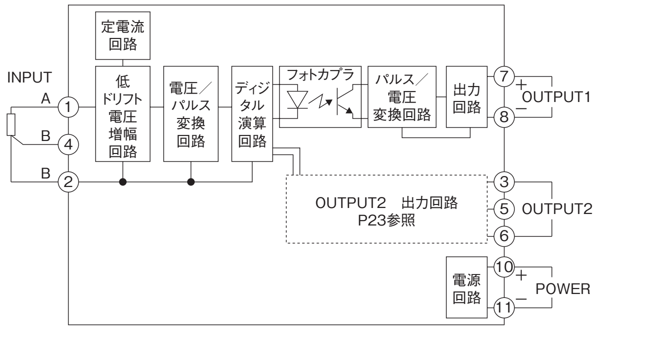
- 電気炉・ガス炉・重油炉などの温度入力用
- 冷凍倉庫の温度入力用

■仕様

形式		WH7PT
絶縁方式		フォトカプラ絶縁
基準精度		±0.2%（±0.4%…低レンジ用,スパン100℃以下）
温度特性		±0.2%/10℃（±0.4%/10℃…低レンジ用）
応答時間		1s以下（0→90%）
バーンアウト時間		10秒以内
入力許容配線抵抗		1線当り20Ω以下（3線とも抵抗値は揃えてください）
入力測温抵抗体		Pt100Ω, JPt100Ω
第1出力信号（負荷抵抗）	電圧（DC）	0～5V, 0～10V, 1～5V （1kΩ以上）（2kΩ以上）（1kΩ以上）
	電流（DC）	0～20mA, 4～20mA （750Ω以下）（750Ω以下）
第2出力信号（負荷抵抗）	電圧（DC）	1～5V （1kΩ以上）
	電流（DC）	4～20mA （350Ω以下）
	伝送出力※1	RS-485, Tリンク
調整	ゼロ調整範囲:約-5～+5% スパン調整範囲:約95～105%	調整器（WH7AJ）使用 →第1出力のみ調整可能
		パソコンローダ（WH7PD）使用 →第1,第2出力共調整可能
絶縁抵抗		100MΩ以上（DC500V）
耐電圧	入力-出力-電源-大地間	AC2000V（1分間）
	第1出力-第2出力間	AC1000V（1分間）
補助電源	AC	AC85～264V, 50/60Hz
	DC	DC24V±10%, DC110V±10%
消費VA, 消費電流 〔（ ）内はWH7PD接続時を示す〕 （Tリンク出力付は10%増になります）		AC100V時 約5VA（約5.5VA） AC200V時 約7.5VA（約8VA） DC24V 約120mA（約140mA） DC110V 約50mA（約55mA）
使用温度・湿度範囲		−5～+55℃ 90%RH以下（結露なきこと）
質量		約150g

※1 RS-485のアドレス設定はパソコンローダWH7PDにて行います。

■ブロック図



UL File No.E206961

UL 取得は補助電源 DC24V 品のみです。

■形式（＝商品コード）説明

WH7PT-□□□□□□1

設計順位

入力測温抵抗体

1	JPt100Ω
2	Pt100Ω

測定温度範囲

10	0～50℃	●
11	0～100℃	●
12	0～150℃	○
13	0～200℃	○
14	0～250℃	○
15	0～300℃	○
16	0～350℃	○
17	0～400℃	○
18	0～500℃	○
19	0～600℃	○
20	−20～+80℃	●
21	−40～+60℃	●
22	−50～+50℃	●
23	−50～+100℃	○
24	−50～+150℃	○
25	−100～+100℃	○
ZZ	特殊	

補助電源

0	AC85～264V,50/60Hz
3	DC24V±10%
4	DC110V±10%

第二出力信号

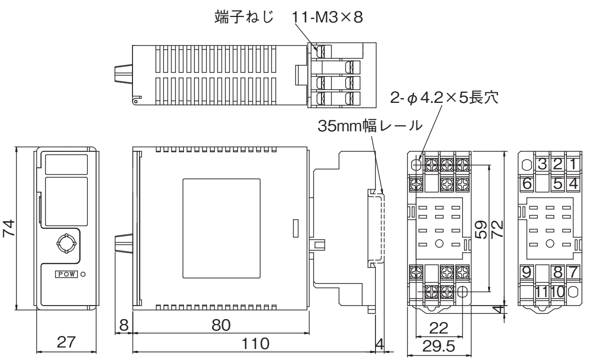
A	DC1～5V
H	DC4～20mA
V	RS485伝送出力
X	Tリンク伝送出力
Y	なし

第一出力信号

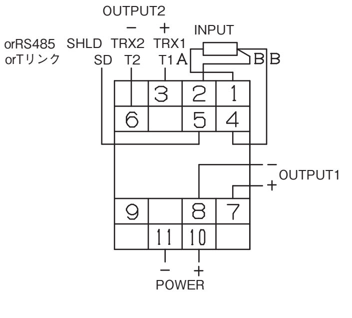
A	DC1～5V
B	DC0～5V
C	DC0～10V
H	DC4～20mA
P	DC0～20mA

（注1）●印は低レンジ用○印は温度レンジが標準製作可能範囲。
（備考）下限バーンアウト機能付もご指定により製作可能です。
（注2）下限バーンアウト機能動作時は，出力は一旦最大値に振り切れてから最小値に振り切れます。
（備考）測定温度範囲は，●または○の範囲内でパソコンローダWH7PDにて変更可能です。

■外形寸法図〔単位：mm〕



■外部接続図



生産終了品